

第4回 千葉開府900年記念協議会議事録

- 1 日時：令和6年9月2日（月）午後2時00分～午後3時30分
- 2 場所：TKPガーデンシティ千葉 4階 コンチェルトA
- 3 出席者：別紙「出席者名簿」のとおり
（事務局） 峯村総合政策局長、市倉総合政策部長
上坊寺都市アイデンティティ推進課長
日野都市アイデンティティ推進課課長補佐、その他事務局職員
- 4 議事
（1）千葉開府900年記念事業の方向性と主な取組みについて
（2）メンバーシップ制度について
- 5 報告事項
ロゴマーク・キャッチコピーの応募状況と今後の選定について
- 6 議事の経過の概要

総合政策局長

ただいまより、第4回千葉開府900年記念協議会を開催します。

私は、司会を務めさせていただきます千葉市総合政策局長の峯村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。本日はご多忙の中、千葉開府900年記念協議会にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

お時間に限りがございますので、本日の出席者につきましては、出席者名簿を以てご紹介とさせていただきますが、ご異動や役員の交代等によりまして、本日初めて会議にご出席いただく方には、一言ご挨拶をいただければと存じます。それでは、お1人ずつご紹介をいたします。

千葉県警察千葉市警察部、部長 高橋俊行様。

千葉市警察部
高橋部長

千葉市警察部長の高橋です。よろしくお願いします。

900年記念事業につきましては、千葉駅前のパレードのほか、複数のイベントが行われると承知しております。大勢の人の出入りや混雑が予想されますので、県警察といたしましては、安全に記念行事が完遂できますように、早い段階から関係機関と連携を取りまして、対応していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

総合政策局長

ありがとうございました。

続きまして、国立大学法人千葉大学学長横手幸太郎様。

千葉大学 横手
学長

皆様、こんにちは。千葉大学の横手と申します。
この開府900年の委員会に加えていただき、大変光栄に存じます。この千葉大学は、先般、医学部と病院が150周年を迎えるところです。その6倍ということで全く想像が及ばないところでございますが、ここに参加させていただきご縁を大事に、大学の教育研究、社会貢献の分野で貢献できればという風に思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

総合政策局長

ありがとうございました。
続きまして、千葉市町内自治会連絡協議会 会長 眞智洋二様。

千葉市町内自治
会連絡協議会
眞智会長

初めまして。私、今年度、千葉市町内自治会連絡協議会の会長を務めることとなりました眞智でございます。
推進計画によりますと、850年を機に始まりました親子三代夏祭りを充実していくという記載がありました。
私は今年度、美しくする会の副会長を務めており、また藤代会長のもと、まつり部会員も務めておりますので、2年後に向けてさらに祭りを盛り上げていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

総合政策局長

ありがとうございました。以上の方にご出席をいただいております。なお、一般社団法人千葉県経営者協会会長 三枝紀生様、千葉みらい農業協同組合 代表理事組合長 小島英男様は、本日都合によりご欠席となっております。
それでは、まず初めに、本会の会長であります千葉市長の神谷俊一よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。

神谷会長

ご紹介いただきました千葉市長の神谷でございます。記念協議会、お忙しい中ご出席をいただきましてありがとうございました。早いもので9月に入ったわけでございますけれども、8月は台風が2つありましたけれども、事前の対策を十分に皆様方それぞれお取りいただいたこともあり、大きな影響はなかったなという風に思っております。
8月は、先ほども少しお話がありましたけれども、台風7号の時期に親子三代夏祭りを開催させていただいております。千葉市を美しくする会の皆様方大変なご尽力によりまして、例年になく盛り上がりを見せた祭りではな

かったかというように思っているところでございます。

参加された市民の皆様にお聞きいたしますと、御興・太鼓・千葉おどりなど、例年になく盛り上がりを見せたということです。来年の50回、また千葉開府900年の年に向けて、さらに充実していきたいという気持ちを非常に感じたところでございまして、市としてもこの協議会でのご議論、また美しくする会との意見交換を踏まえまして、節目となる年の親子三代夏祭りのあり方、また将来に向けた祭りの運営方法についてですね、しっかりと意見交換を事前からしていきたいという風に思っておりますので、関係の皆様にはどうぞよろしく、お願いを申し上げたいと思います。

今日は第4回の協議会になりますけれども、昨年度、第2回の記念協議会におきまして、記念事業推進計画を策定させていただいております。現在、この計画に基づきまして、ロゴマーク、キャッチコピーの作品の公募を行うなど、機運醸成と令和8年度、2026年度に向けた取り組みを進めているところでございます。

今日は、大きく2つの議題についてご議論いただきたいと思っております。議事の1つ目は、千葉開府900年記念事業の方向性と主な取り組みでございまして、計画に基づく取り組みの方向性と主な事業をご議論いただきたいと思っております。

これまで、3回にわたりましてご意見いただいておりますが、今回は、全体の体系、枠組みと、協議会として行う主要な取り組みについて原案を示しますので、これまで同様、ご意見をお願いしたいという風に思っております。

また、議事の2つ目では、協議会の会員以外、市内外を含めて、多様な主体の参画をいただきたいと思っておりますので、それを促進するためのメンバーシップ制度についてご議論いただければと思います。

最後に、記念事業のシンボルとなりますロゴマーク、キャッチコピーの応募状況と今後の選定についても事務局からご報告をさせていただきます。

千葉開府900年記念を実りあるものにしていきたいと思っておりますので、協会の皆様との連携につかせていただけて、活発な意見交換を行わせていただきたいと思っております。本日もどうぞよろしく願いいたします。

総合政策局長

それでは、早速議事に移らせていただきます。議事進行につきましては、神谷会長が議長を務めさせていただきたいと存じます。それでは、よろしくお願いいたします。

神谷会長

それでは、私の方ですね、議事を進めさせていただきたいと思います。
冒頭申し上げましたけれども、まず議事の第1号であります千葉開府900年記念事業の方向性とその取り組みについてご意見いただきたいと思ひます。事務局から説明をお願いいたします。

総合政策部長

総合政策部長の市倉でございます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。それでは、座ってご説明を申し上げます。

資料の1、「計画内容と記念事業の方向性（案）」をご覧いただきたいと存じます。

まず、おめくりいただきまして、1ページでございます。千葉開府900年記念事業推進計画の概要でございます。

こちらにつきましては、本年3月、協議会において皆様にご承認いただきましたこの事業の概要についてお示ししたものになります。基本理念でございますが、自らが未来を切り開き、持続的な都市経営を行ってきた千葉一族からの学びを生かし、未来へ向けたひとつづくり、文化づくりとさせていただきます。

また、基本方針につきましては、「全ての市民団体、企業等を主体とする」をはじめ、4点について定めております。

記念期間でございます。先行の期間は来年度、令和7年4月1日から令和8年3月31日、記念期間は令和8年4月1日から令和9年3月31日となっております。

2ページをお願いいたします。この計画に基づきまして、事務局の方で、全体の構成の整理をさせていただいたものになります。千葉開府900年の記念事業については、1として記念事業、またそれに関わるものの横にきまして、2のプロモーションというふうに分けさせていただきました。

記念事業につきましては、大きく2つ、(1)として、象徴的な事業となるシンボル事業、また、(2)については、基本理念に基づきまして、大きく3点、ひとつづくり事業に、文化・スポーツ事業、歴史関連事業とさせていただきました。

また、この中で太字の赤文字で書かれているものについては、本協議会において実施主体となって実施するものでございます。

また、その他、黒字で示しているものにつきましては、現在市において検討中の事業ということで、本日のご説明については割愛させていただきたいと思ひますが、以降、資料につけさせていただいているところでございま

す。

続いて、3ページをお願いいたします。1番(1)、シンボル事業の記念式でございます。千葉一族が千葉市に本拠を築いたとされる6月1日に因みまして、令和8年6月1日の月曜日を予定しております。会場は亥鼻公園、内容につきましては記載のとおりでございます。

続いて、4ページをお願いいたします。同じくシンボル事業でございます。仮称千葉開府900年記念まつり、主催は協議会。日時につきましては、令和8年の6月の金曜日、土曜日を予定しております。こちらにつきましては、現在行われております「夜ハス」というイベントと連動させたいと考えておりまして、「夜ハス」が行われている週末の金曜日、土曜日を予定しているものでございます。場所については、TIPSTAR DOME CHIBAを予定しております。

続いて、5ページをお願いいたします。記念パレードです。日時につきましては、まだ確定はしておりませんが、令和8年の10月の下旬から11月下旬の土曜日を予定したいと思います。時間については、14時から17時の間の1時間から1時間半程度、ルートにつきましてはそちらにお示しをした地図のとおりでございます。千葉駅前大通りから中央公園に向かって片側を通行止めにして実施する予定でございます。

続いて、パレードの内容が6ページにお示しをしているものでございます。パレードとしては、大きく3つのテーマで進行したいと思います。テーマとしては、過去、開府の歴史を現すものとして、千葉一族ゆかりの地でございます福島県相馬市、南相馬市で行われております重要無形民俗文化財の野馬追を招へいしまして、パレードしたいと思います。現在につきましては、千葉市を代表するプロスポーツチーム、選手またはダンサーまたはマスコットキャラクターなどと思っております。また、未来につきましては、未来を担う子どもたちということで、学生など若い世代のパフォーマンスを予定しているところでございます。

おめくりいただきまして、7ページをお願いいたします。シンボル事業として、記念モニュメントでございます。設置の時期としては令和8年度、場所については千葉駅周辺で現在調整中でございます。モニュメントの形状については検討中になっております。以上がシンボル事業となります。

飛びまして、ページを送っていただきまして、16ページをお願いいたします。1(2)に文化スポーツ事業、千葉開府900年記念サイクリングでございます。こちらは緑区の大椎から亥鼻付近に本拠地を移したという故事に

ちなみまして、大椎から亥鼻までの道をサイクリングでめぐるというものでございます。時期としては令和8年の秋を予定しております。

続いて、17ページをお願いいたします。同様に、こちらの方は、千葉開府900年記念ウォークということで、同じく大椎から亥鼻までを移動していくイベントを開催したいと思っております。

さらに、ページを見ていただきまして、最後のページの25ページ26ページでございます。協議会として、全体のプロモーションを行ってまいりたいと思えます。プロモーションにつきましては、より多くの方に向けた、不特定多数向け、またある程度エリアを絞りまして集中していく不特定多数向けとしてPR大使、あるいは大規模な啓発広告、また、特定のターゲット、特に若い世代を対象とした特別企画をこういったスケジュールで実施をしてみたいと思っております。

最後の26ページにお示ししたものは、特定のエリアで集中した広告ということで、先ほどのパレードを行います千葉駅前から中央公園に向かう大通り周辺に集中的な周知啓発活動をしてまいりたいと思えます。説明は以上でございます。

神谷会長

説明ありがとうございました。それでは、今の説明に関しましてご意見、ご質問いただければと思えます。よろしくをお願いいたします。事務局に確認ですが、説明しなかった資料の扱いを説明してください。

総合政策部長

失礼いたしました。説明しなかった資料ですけれども、こちらにつきましては、先ほど構成図で黒字になっておりましたものでございまして、現在市として実施を検討しているものということで、今後、予算編成等でご承認いただきましたら、こういった事業として実施していきたいということでございます。

神谷会長

今日は、主に協議会が主催して行う事業につきましてご説明させていただきましたので、まずはその中身につきましてご意見、ご質問いただくとともに、資料はお配りしておりますけれども、協議会事業とは別枠で、予算事業などを行うことにつきましてもご高覧をいただきましてご意見賜ればと思えます。必要がありましたら概略だけでもご説明しますが、よろしいですか。では説明してください。

承知いたしました。それでは、先ほど資料で飛ばさせていただいたところを簡単に説明させていただきます。

おめぐりいただきまして、8ページでございます。

ひとつづくり事業といたしまして、学校教育、こちらにつきましては、千葉市内の全ての小・中・中等・特別支援学校において一斉に授業を行うこと、また、千葉一族ゆかりの地になりました特別給食メニューの提供を予定してございます。

続いて9ページのひとつづくり事業、アントレプレナーシップ醸成のための若者の海外派遣事業になります。こちらについては、令和7年度と8年度を次の1つのクールとしまして、市内の市内在住・在学の高校生を国内研修、海外研修ということで派遣をしたいと思っております。

続いて10ページになります。ひとつづくり事業として、起業家海外展開実践事業、こちらについては、先ほどの高校生とは世代が違いますけれども、起業家の皆様方を海外に派遣する事業でございます。

続いて11ページ、文化・スポーツ事業といたしまして、千葉国際芸術祭、こちらにつきましてはすでに令和7年度の開催が決定しているものでございまして、千葉開府900年記念としては先行期間に実施する記念事業と位置づけ、8年度に芸術祭のアフター企画ということで連動してまいりたいと考えております。

12ページでございます。同じく文化スポーツ事業といたしまして、千葉市美術館における特別な企画展を実施したいと考えております。令和8年度の秋を予定しております、テーマとしては現在検討中でございますが、千葉一族にまつわる妙見信仰にまつわるもので、大きなテーマは「天」ということで検討しているところでございます。

続いて13ページでございます。ラジオ体操 in 動物公園ということで、これは令和6年度の10月秋から第1回をプレ実施いたしまして、その後、令和7年度8年度と2か年で実施してまいる予定のものでございます。

続いて14ページ、文化・スポーツ事業のチバノサトいちごマラソン、千葉市の特産品でもございますイチゴを皆さんで楽しんでいただきながらマラソンをしていただく企画を現在考えているところでございまして、第1回目を本年度の令和7年2月15日に予定をしているものでございます。

続いて15ページでございます。記念スポーツイベントで、今現在あまりお示しできるものがないのですが、何らかの記念のスポーツイベントを実施してまいりたいと思っております。

16・17 ページについては、協議会で実施するものとして、先ほどご説明したとおりでございます。

18 ページでございます。歴史関連事業ということで、郷土博物館が間もなく休館になりまして大規模改修になりますが、その後リニューアル後ということで、リニューアル展示を実施したいと思います。

リニューアルにおける郷土博物館の展示テーマは、陸と海、人とモノを結ぶ千葉というものです。

19 ページにつきましては、その郷土博物館における3回にわたる特別企画についてお示ししたものでございます。

続いて20 ページですが、千葉一族関係の歴史関連の史料の編纂を行いたいと考えております。

続いて21 ページですが、通町公園の整備を進めておりますが、それに伴い、発掘調査を令和6年度から実施をしてみたいと考えております。

続いて22 ページ、亥鼻公園でございます「いのはな亭」のリニューアルを実施いたします。令和8年度の春には新たな姿で供用を開始する予定です。

続いて23 ページ、千葉一族のゆかりの12の都市と千葉氏サミットを開催いたします。

令和8年の8月を予定してございまして、親子三代夏祭りと同じ日となるように調整をしていきたいと考えているところでございます。

続いて、24 ページ、ゆかりの都市との連携ということで、先ほどご紹介になりました親子三代夏祭りとも連携をいたしますが、その中でも千葉氏コーナーというのを開催したいと思います。また、先ほどのゆかりの自治体と千葉氏子どもサミットというのを開催したいと思います。ご説明につきましては以上でございます。

神谷会長

説明ありがとうございました。それでは協議会事項を中心にご意見ご質問をいただければと思います。

千葉テレビ放送
青柳代表取締役
社長

1点ちょっと質問させていただきたいんですけども、プロモーションのところで、告知で若者向けに広告があるんですが、その中で、SNSの活用があります。

PR大使を活用するという項目もあるんですけども、SNSを活用するという広報活動ですと、特に10代、20代の若者にとっては、今一番情報を取得するツールはSNSといわれています。SNSを活用する中では、特定の

インフルエンサーを活用するというような、そういう計画があれば教えていただきたいと思います。

神谷会長

はい、事務局どうぞお願いします。

総合政策部長

はい。SNSの活用ですが、現在は公式のSNSを中心に考えているところでございます。インフルエンサーについては特に考えていないんですけども、PR大使でご協力がいただける部分であれば、何らかの連携をしていきたいと考えているところでございます。

千葉テレビ放送
青柳代表取締役
社長

はい。ありがとうございます。もし本当にこの900年を内外に広く伝えられるような適切な人材がいるのであれば、そういう活用も1つの方法だと思います。ご検討いただけたらと思います。

神谷会長

はい、ありがとうございます。その他ございますでしょうか。はい。綱島局長お願いします。

日本放送協会千
葉放送局 綱島局
長

はい、ご説明ありがとうございます。私からは、意見と質問を2点させていただきます。

意見は、この協議会に何回か出席させていただいて、プロモーションとレガシーということを以前から言っておりますけれども、この2つがやはり大事だと思います。内容は他の自治体に比べて非常に充実しており、各世代に向けて様々なジャンルに広がっていて、市民の皆さん、そして全国の千葉市を見ている皆さんに波及していくと、千葉市のイメージも相当上がっていくと思います。この内容のプロポーショナルをしっかりやっていくことが大切だと思います。

レガシーについてです。モニュメントのページがありましたが、これから内容が決まっていくと思いますが、人々の待合せ場所になったり、ランドマークとして残っていく、この900年の時のものとして、将来に渡り引き継がれていくといいな、と思いました。もう1つ、NHKに関するのですが、ラジオ体操の話が出ていましたが、NHKだけでは決められませんが、夏期巡回ラジオ体操というのを生放送でやっております、先週も鴨川市で早朝に公開生放送をしております。来年度について、千葉市さんでぜひ手を挙げていただいて、夏のラジオ体操を全国に向けて放送できると、この9

00年事業も盛り上がるのではと思っています。かんぽ生命さんが主催なので相談も必要ですが、ご検討頂ければと思います。以上です。

神谷会長

事務局からコメントございますか。

総合政策部長

はい、ご意見ありがとうございます。また、ラジオ体操については、ご提案もいただきましたので、ぜひ実施できるように考えていきたいと思えます。どうもありがとうございます。

神谷会長

ご意見ありがとうございます。それを踏まえてしっかり検討していきたいと思えます。その他、ご意見いただけますでしょうか。はい、足立会長、お願いします。

観光協会 足立会長

観光協会足立です。開府900年っていうのはわかるんですが、現状においても、多分ほとんど、あまり認知されていない。まだ1年半以上あるところなんです。まず、どうやってスピード感を持ってそういうPR活動をしていくつもりなのか。

もう1つは、先ほど青柳社長から出ましたけども、千葉の競輪バンクを活性化するというので、神谷市長がインフルエンサーとYouTubeで対談し、めちゃめちゃ面白かったです。今度も神谷市長ってことになる選挙運動にもかかるので難しいかもしれませんが、やっぱりある程度そういうインフルエンサーの起用っていうのはこの時代かなり重要じゃないかなという風に思っております。

あと、記念パレードってとても素晴らしくていいんですけど、例えば福岡市なんかで祇園山笠って御輿も出て、ものすごく毎年観光客が来て一大イベントになっているんです。このパレードにも神輿みたいなものを入れて、線香花火的な開府900年の年だけではなくて、今後も恒例化して、その部分を千葉まつりとして盛り上げていくとか、そういった方向性っていうのをお持ちなのかどうかということをおうかがいしたいと思えます。

神谷会長

事務局お願いします。

総合政策部長

はい、事務局でございます。全体のスケジュール感としては、今ざっと説明してしまったので、なかなかわかりづらかったと思いますが、別表というものでA3タテの資料がご説明したものをスケジュールに落としたものでございます。こういった形で、だんだん加速をして、最後の年に向かって盛り上げていきたいと我々としては考えているところでございます。

また、インフルエンサーの起用ですけれども、ご意見もいただきましたので、検討させていただいて、予算等の兼ね合いもございますので、できる範囲でやってまいりたいと思います。

また、パレードを今後に残るものという話でしたが、先ほどから出ております開府850年の時に2回のパレードを行っておりまして、そのうち1つが継承されているものが、今の親子三代夏祭りにあたってございます。

それを我々としては今後も末永く継続していきたいと考えているものでございます。また、こちらの方は周年ということで大規模にこの年に行うものとして位置付けてまいりたいというところでございます。以上でございます。

神谷会長

足立会長、よろしいですか。はい。では、そのほかございますか。

藤代副会長

話は戻りますが、ラジオ体操in動物公園ですが、私の経験から言うと、政令指定都市移行記念だったと思うんですけど、平成7年か8年頃、マリンスタージアムでラジオ体操をやったんですね。で、その時、NHKさんで実況放送していただいた中で、ものすごく人が集まったっていう経験を持っています。それで、この動物公園でやるというのはもう決まりなんですか。

総合政策部長

すみません。この動物公園でやるものは、若葉区役所の事業として実施するものになっておりまして、ラジオ体操をNHKさんで一緒にやらせていただく際には、また別のものを考えたいと考えているところでございます。

神谷会長

大いに盛り上げていければと思っております。若葉区はラジオ体操が非常に盛んなエリアでありまして、若葉区でどう区を活性化していこうかというときにこのラジオ体操になったんですが、千葉開府900年にあわせて区として大きく取り組んでいきたいという話がありまして、今回入れさせていただいた経緯があります。

綱島局長からのお話もありましたので、マリンスタジアムも含めてですね、さらに大掛かりに全市挙げてどう機会ができるのか検討させていただきたいと思いますので。ありがとうございます。

はい。では眞智会長、お願いします。

千葉市町内自治
会連絡協議会
眞智会長

議事録の中の以前の会議で、中央だけでなく、市全体で盛り上げていくということで、若葉区、緑区、それから、スポーツイベントは美浜区を予定されているようですけども、花見川区と稲毛区の記載がないので、その辺のところをぜひ考えたいと思います。

で、これは48年前と違いますのは、千葉市へ区制が敷かれていまして、千葉市のアイデンティティということもあるんですけども、各区で区のアイデンティティということでまちづくりを行っているんですね。ですから、どうしても親子三代夏祭りも、以前とは違って、中央区の祭りという認識を持っておられる方がいるので、やはりこういうイベントを中央だけでやるということではなくて、千葉市全体で盛り上げていくためにも、各区で何か1つでもいいからイベントを考えて実施していただきたいと思うんですけども、よろしくをお願いします。

神谷会長

はい、事務局お願いします。

総合政策部長

申し訳ございません。若葉区がこれまでの取り組みの実績があった関係で案が早めに固まっております、本日お示しでたんですけども、他の区も同様に検討を進めておりますので、また固まりましたらお示しをさせていただきたいと思います。以上でございます。

神谷会長

ありがとうございました。

千葉市教育振興
財団 飯田理事長

8ページ目のひとつづくり事業で、自分が「一斉授業をやったらどうか」という意見を取り入れていただいてありがとうございます。1つ質問がありまして、授業は令和8年度と書かれていまして、ひとつづくりということで、小中高、特別支援学校の皆さん授業を行うということで、1年限りで終わってしまうことなのか。この事業、50年周期でやっていますので、50年後にもこの6月1日付近で一斉授業をやるのかどうか。ちょっとそこら辺を質問

したいです。

神谷会長

はい、では事務局から回答をお願いします。

総合政策部長

はい。現在こちらに示している6月1日の授業については、令和8年度に実施するということになっております。で、それ以外に継続して従来からやっている千葉一族の社会科での授業等もありますので、それはそれで継続はしていきたいと思います。で、50年後にこれがまた行われるのかどうか、ちょっとお約束が難しいんですけども、教育委員会としては、そういったこの機会を大事にしていきたいという思いは強く持っているところでございます。

千葉市教育振興財団 飯田理事長

今も実は千葉氏関係の授業をやっているっていうことですが、今小学生中学生その親御さんもそういうことを知らない。つまり、今回、この900年事業を契機に、毎年同じことを繰り返して、全学年、自分は6月1日だと申し上げてちょっと学校に負荷かかるかもしれないですけども、やっぱりこの今回900年でインパクトを与えて。それが毎年繰り返して50年後にも繋がっている。それだからこそひとづくりになるんじゃないかと自分は思いますので、ちょっとそのお金がかかっても、教育委員会にお願いして、繰り返しやってほしいというお願いです。

それともう1つ、記念のモニュメントを、千葉常胤像を計画しているみたいですが、今回つくって設置して、皆さんに周知されて、ずっと開府900年が継続していくようにするんだろうと思うんですけども、でも、10年経ったら、20年経ったら、果たしてそういう記念モニュメントだということがわかっていただけるのか。

昔、千葉みなとで、動く像を作って皆さんに周知しましたが、結局動かなくなって撤去したっていうような経緯もあります。で、自分も1つここに付け加えてほしいのが、何か皆の記憶に残るようなモニュメントにしてほしい。それで思ったのが、高野山で消えない火というのがあります。1000年近く火がずっとついていたり、オリンピックも聖火を灯している。会期が

終わったら消してしまうんですけども。そうではなくって、この900年を契機に、50年後にも100年後にもその火が灯って、我々千葉市民は開府900年というものを心の中に刻み続ける、そういうものもあつたらどうかなってちょっと思っています。この記念モニュメントを作つて設置するのは、それはそれですけど、それとプラス何かもっと記憶に残るものがあつたらどうかなってちょっと思つて、今発言させていただきます。以上です。

神谷会長

はい。ご意見ありがとうございます。事務局から何かありますか。ご意見として受け止めさせていただくことになるかと思ひますが。

総合政策部長

記念モニュメント自体も、記憶に残していくためにつくることを考えておりますので、そのプロセスから始めて、どういった形のものかも含めて、どういう意味合いのものを練り上げていくのか、つくる準備段階からしっかり取り組んでいくことが重要ではないかなと思つております。

神谷会長

ありがとうございます。では、佐久間会頭お願いします。

佐久間副会長

今のご意見に関連しますけれど、以前も申し上げたと思ひますけれど、900年を機会に継続してこの事業を50年100年と続けていけるものにしたらどうかと申し上げたところです。宇部では彫刻の街づくりをしたり、福山ではバラの街づくりというのをやっています。

このいろいろな企画の中で、この900年を始めとせずずっとこれを継続するような事業を考えていただきたいという風に思ひます。

神谷会長

はい、ありがとうございます。事務局どうぞお願いします。

総合政策部長

はい。継続する事業については、レガシーとなる事業等も含めまして、どれがふさわしいかというところを事務局で考えているところでございます。

一つは、ひとづくり事業ということで、若者の海外派遣などがそれに該当するのではないかと今検討を進めているところでございます。

それ以外には、モニュメントをどういう形で作っていくのかというのは、今後、皆様のご意見を含めまして、実施してまいりたいと思ひます。

佐久間副会長

できればですね、市民が皆参加できるような事業をぜひお考えいただきたいと思います。宇部では彫刻を春と秋に市民がみんなで磨いたり、福山ではバラをみんなで植えたりしています。そういった市民参加の事業を継続していますので、ぜひ市民参加型の事業を考えていただきたいと思います。お願いします。

神谷会長

はい、ご意見踏まえまして、検討を深めていければと思います。ありがとうございます。他にご意見ございますでしょうか。はい、中元社長、お願いします。

千葉日報社 中元
代表取締役社長

千葉日報の中元です。今、佐久間会頭のおっしゃったことですが、レガシーについて。先ほど850年の時には親子三代夏祭りが始まって、今も50年続いているというところでは今度900年を迎えるにあたって、900年から、先ほど来出ていますけど、50年、100年後を、そういう継続してレガシーとなるようなイベントを先ほど佐久間会頭が市民参加型と言っていましたけど、そういう提案がやっぱり出てきてほしいというのがまず1件です。

もう1点質問です。記念モニュメントですが、以前の協議会とかではCGとか近代的なものの提案とかを見せてもらった気がするんですけど、今回の提案ではもういきなり常胤の像ということで、これは案というかたちで今回承認を受ける形になるのでしょうか。それともまだ先ほどの消えない火なんかも出ていましたけども、色んな案みたいなものが出てきたときに検討する余地があるかどうか、教えてください。

神谷会長

はい、では事務局お願いします。

総合政策部長

はい。事務局でございます。モニュメントにつきまして、この形状と、それから今常胤の像と書いてある点ですが、これまでの会議の中で、基本的にはこういった銅像がいいということのご意見でまとまっていたという風に承知しております。

ですので、こういったものになろうかと思いますが、実際に、常胤の像にするのか、あるいは、常胤と頼朝の像にするのか、そういった形状やその素材については今後検討してまいりたいと思います。

千葉日報社 中元
代表取締役社長

はい、わかりました。それに、CG じゃなくても、レーザー光線を当てる
とか、そういうものも協議の余地はあるということでもよろしいでしょうか。

総合政策部長

はい、事務局でございます。設置する場所の制約等はあると思いますが、
ライトアップするとか、何らかの演出ができるのか、それは今後検討して
まいりたいと思います。

神谷会長

はい。ご意見ありがとうございます。他にございますか。

はい、特にないようでございますので、議事の第1号につきましても今日
は様々なご意見をいただきました。特に、佐久間会頭の方からお話ありまし
たけれども、レガシーとして残していく多くの方が参加できるものにつつま
しては、この枠組みの中でこういった企画が必要なのか、さらに検討してい
きたいという風に考えております。

今日の議事の第1号の取り扱いにつきましては、今日詳細まで決定するわ
けではございませんので、事業の枠組みと方向性について、この協議会で協
議させていただくということでございまして、総意においてのご承認をいた
だきたいという趣旨でありますけれども、そういった形でご承認いただくこ
とでもよろしいでしょうか。

そもそもいろんな予算事業が入っておりますので、これから検討して、よ
り内容をブラッシュアップしていくことが前提での今日の資料の作りになっ
ておりますので、皆様ぜひご了承いただければという風に思います。それ
ではご承認いただければ、拍手をお願いしたいと思います。

一同

～拍手～

神谷会長

ありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。そ
れでは、議事の第2号を進めさせていただきたいと思いますが、メンバーシ
ップ制度についてでございます。

千葉開府900年記念事業を多くの市民団体、企業の皆様と共に作り上げ
ていくための仕組みとして設けていきたいと考えているところであります。
それでは、事務局から説明をしてください。

総合政策部長

はい。資料2をお願いいたします。千葉開府900年記念にかかる市民、企業、団体等の参画についてのメンバーシップ制度案でございます。

おめぐりいただきまして、1ページでございます。メンバーシップ制度の概要についてお示しをしたものでございます。これとは別に参考資料として要項の案をお付けしておりますので、それは後ほどご覧いただければと存じます。

メンバーシップ制度でございますが、先ほど議長からお言葉がありましたように、我々市役所、それから協議会の皆様だけではなくて、それ以外の方々にも多くの参加を募りたいということで開始をしたいと考えているものでございます。機運醸成や記念事業の実施に意欲的な市民、団体、企業等を千葉開府900年記念メンバーとして登録をし、幅広い事業展開を図ることを目的とすることでございます。登録の要件といたしましては3点挙げてございます。記念事業の実施をしていただける方、記念商品、サービスの企画の販売をしていただける方、また、3番として協議会の活動に対して協賛や寄附をいただける方としております。また、登録していただいたメンバーへの支援もでございますが、メンバー登録証の交付、のぼりやポスターなどPRグッズの貸し出し、ホームページへの掲載等を行って、一緒に900年事業を盛り上げていきたいと考えているところでございます。説明は以上でございます。

神谷会長

はい、説明ありがとうございました。それでは、メンバーシップ制度に關しまして、ご意見、ご質問いただければと思います。いかがでしょうか。それでは、横手学長お願いいたします。

千葉大学 横手学長

ご説明ありがとうございます。このメンバーシップ制度は、団体、個人それぞれのぐらゐの数を集めるという目標があるのかどうか、あるいはその前回の850年の時にも行われた制度なのか、それとも今回新たに実施されたものか、この2点を教えてください。

神谷会長

それでは事務局、お願いします。

総合政策部長

はい。現在、団体の目標というのは、特に定めてございません。同様の制度は850年の時にあったのかということでございますが、850年の時には

メンバーシップ制度という形ではなくて、ピンバッチを作りましてご購入いただくという形の協賛という制度があったかと認識しております。

同様の制度で、市制 100 周年を 2021 年に迎えておりますが、その時に認証制度というものを実施したことがございました。その時には大体 30 から 50 団体ぐらいのご協力をいただいたと承知しております。以上でございます。

千葉大学 横手学
長

どうもありがとうございました。その延長線上でまた発展させてということに理解いたしました。ありがとうございます。

神谷会長

はいそれでは綱島局長、お願いします。

日本放送協会千
葉放送局 綱島局
長

説明ありがとうございます。今のお話しですが、メンバーシップ制度に企業さんや団体が登録したいと思うにはどうすればいいかを考える必要があるように思います。

おそらく今後の議論になるのですが、キャッチコピーやロゴそして PR 大使も、メンバーシップ制度に協力しようと思う個人や企業にとって、魅力的だと思えることがもの凄く重要かと思っておりますので、記念ロゴやキャッチコピー、PR 大使の選定を重要視してほしいと、今聞いていて思いました。

そして、30 とか 50 ではなくて、もっともっとたくさんの企業とか団体がこれに賛同して、千葉市内のたくさんの場所で、こののぼりなどが溢れていると盛り上がってくると思います。その辺りの準備・戦略が必要だなと感じました。以上です。

神谷会長

ありがとうございます。事務局コメントあります。よろしいですか。

総合政策部長

はい。ご意見ありがとうございます。

神谷会長

ご指摘のとおりだという風に思っておりますので、制度は設けた上で、どういった形で共感を市内外の方々に得ていくのか、そういうところも含めてしっかり検討させていただきたいと思っております。ありがとうございます。

はい、それでは佐久間会頭お願いします。

佐久間副会長

今のメンバーシップ制度について、商工会議所としても協力をさせていただきたいと思っております。それで、市内だけでなく、千葉県内とか、千葉県外からも観光客が来て、千葉が潤うようなそういう企画をぜひ考えて、そういう目線を持っていろいろなイベントを進めていっていただきたいと思います。

今NHKの方がおっしゃったように、そういうものがあることによってメンバーシップ制度に登録するという動機になり、モチベーションも上がると思いますので、ぜひ観光客を千葉に引き寄せるようなイベントを連続して行うという目線でよろしくお願ひしたいと思ひます。

神谷会長

ありがとうございます。そういった観点を十二分に踏まえまして、具体的な準備を進めさせていただければと思ひます。

その他にご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、メンバーシップ制度を広げていくための様々な取り組みが必要という意見いただいたところではございますが、メンバーシップ制度自体につきましては、制度自体が修正すべきという意見はなかったかのように思っております。今日の議題になりますメンバーシップ制度の創設につきましてご承認いただきたいと思ひますが、ご承認いただける方は拍手をお願ひできればと思ひます。

一同

～拍手～

神谷会長

それでは、議事の第2号につきましてはご承認をいただきました。ありがとうございます。

それでは今日の議事自体は終了いたしましたので、報告事項に入っていきますと思ひます。事務局から、ロゴマーク・キャッチコピーの応募状況と今後の選定につきまして報告をしてください。

総合政策部長

資料の3をお願ひいたします。ロゴマーク・キャッチコピー募集進捗状況でございます。

おめくりいただきまして、1ページの募集概要ですが、募集期間は令和6年5月の27日から7月31日まで募集をしておりました。各賞につきまして、ロゴマーク・キャッチコピーともの最優秀賞を1名、優秀賞を3名、チ

チャレンジスピリットを3名選出する予定でございます。

応募の状況でございます。ロゴマークが合計552点、キャッチコピーが合計858点ございました。今後、選考採用、採用作品決定までの流れでございますが、専門家による予備審査が8月中、先月までに実施をしております。現在10点に絞り込んだところでございます。この後、協議会の会員によりまして、一次審査を9月の2日から11日まで、こちらにつきましては、会長、副会長、磯野委員、それから岩崎委員をお願いをしたいと思っております。皆様にご覧いただきまして、それぞれ6点まで選定をしていただきます。

その後、市民投票に入ります。10月の上旬から11月下旬です。こちらにつきましては、ウェブ、SNS、イベント等でのシール投票、あるいは市内の全小中学生によるギガタブ、小中学校に配られておりますタブレット端末によつての投票を行います。

その結果、12月上旬に採用作品が決定するという流れになっております。説明につきましては以上でございます。

神谷会長

はい、ご説明ありがとうございました。ただ、今のご説明に関しましてご質問、ご意見ありましたらお願いしたいと思います。

一同

特になし

神谷会長

はい、よろしいですかね。今後は、今説明のありました段取りを踏まえまして選考を進めていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。

それでは、今日の議事につきましては、予定しているものが全て終了いたしました。事務局に進行お戻しいたします。

総合政策局長

はい、皆様お疲れ様でございました。以上を持ちまして、第4回千葉開府900年記念協議会を閉会といたします。

次回の日程、場所などにつきましては追ってご連絡を差し上げます。本日は誠にありがとうございました。